

円高による影響調査
結果報告書

熊本商工会議所

2011年10月

＜本調査のお問い合わせ＞

熊本商工会議所 会員サービス部 情報調査課
TEL354-6688 FAX354-8890

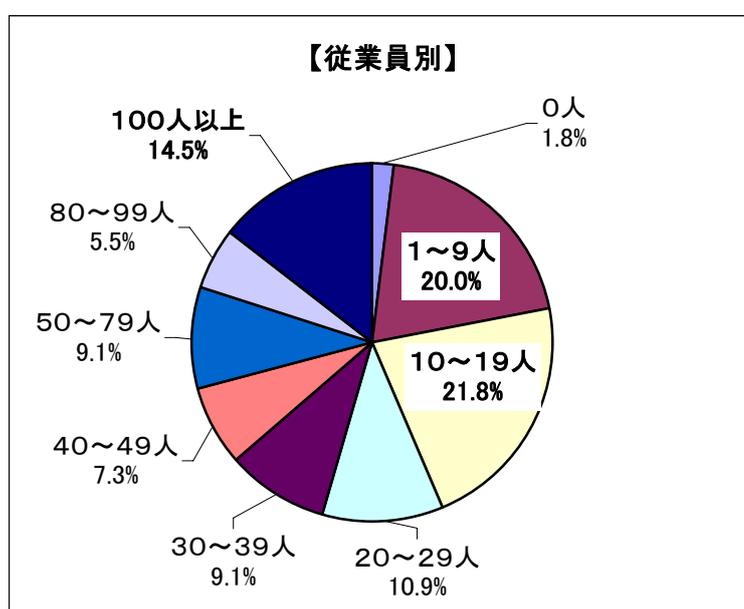
I 調査概要

実施主体 熊本商工会議所
 調査目的 本調査は、急激な円高の進展が企業経営に与える影響を把握し、今後の経営支援活動に反映させることを目的とする
 調査期間 平成23年9月20日(火)～9月30日(金)
 調査対象 市内中小企業者300社
 (内訳) 貿易証明関係21社、資本金1千万円以上の製造業115社と、資本金1千万円以上の他業種1,440社から抽出した企業164社
 回答数 55社 (回収率18.3%)

回答者内訳

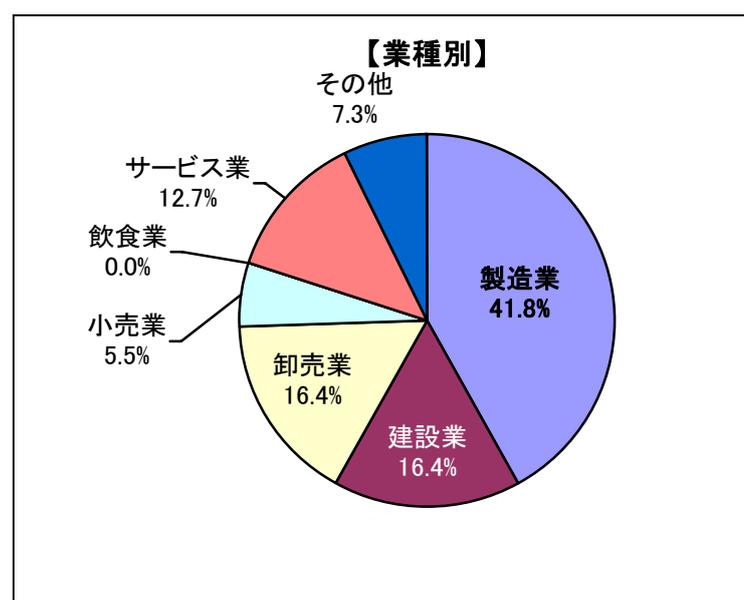
●従業員別

	人数	%
0人	1	1.8%
1～9人	11	20.0%
10～19人	12	21.8%
20～29人	6	10.9%
30～39人	5	9.1%
40～49人	4	7.3%
50～79人	5	9.1%
80～99人	3	5.5%
100人以上	8	14.5%
合計	55	100.0%



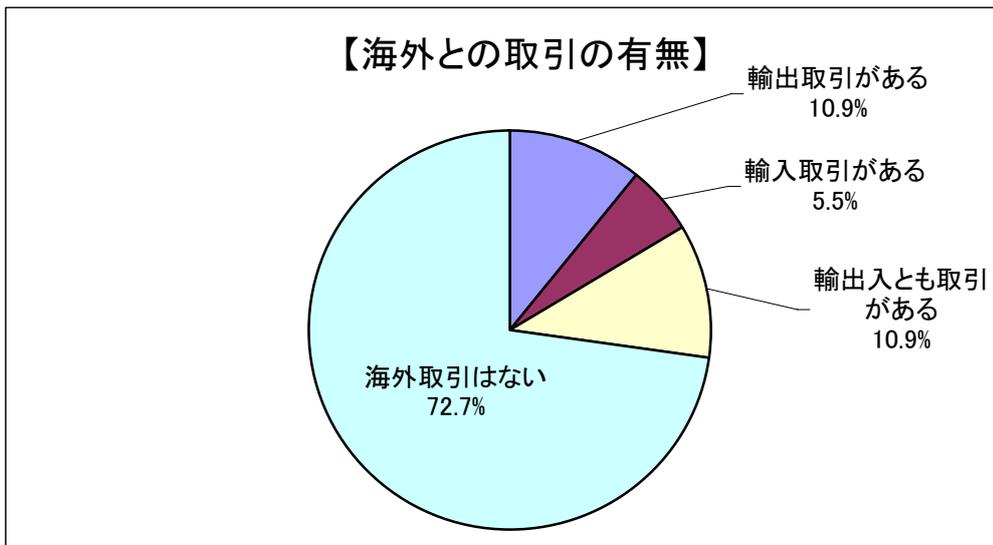
●業種別

業種名	件数	%
製造業	23	41.8%
建設業	9	16.4%
卸売業	9	16.4%
小売業	3	5.5%
飲食業	0	0.0%
サービス業	7	12.7%
その他	4	7.3%
合計	55	100.0%



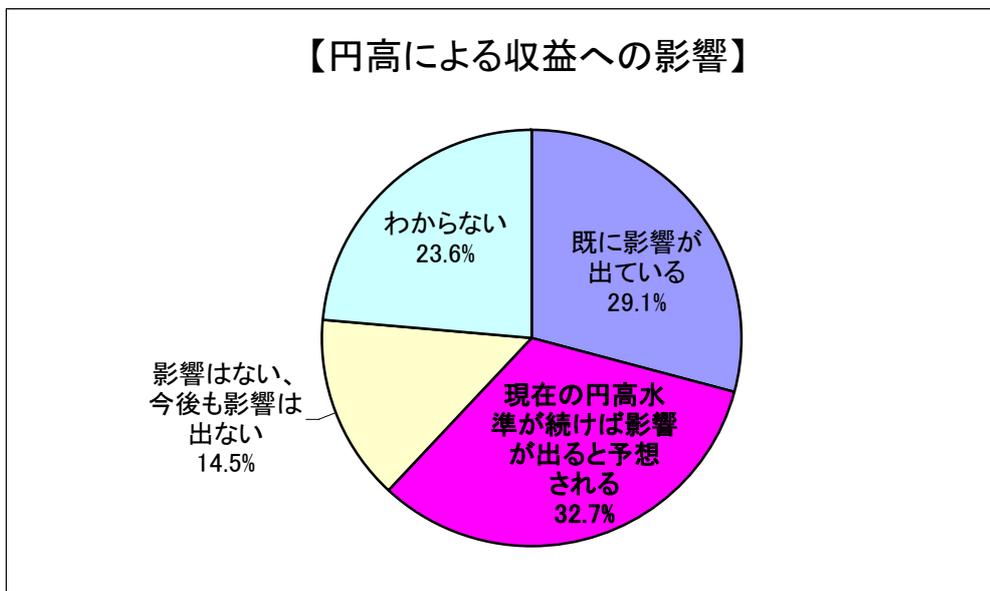
Ⅱ. 調査結果

問1. 海外との取引がありますか？



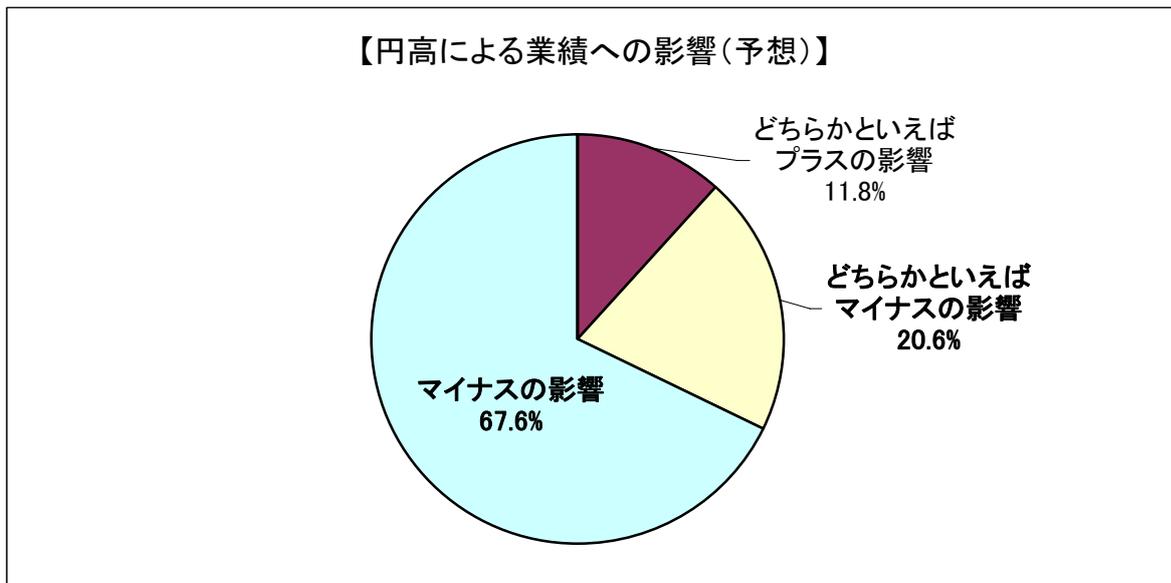
海外と「取引がある」企業が27.3%、「取引はない」企業が72.7%

問2. 円高による直接・間接的な収益への影響は出ていますか？



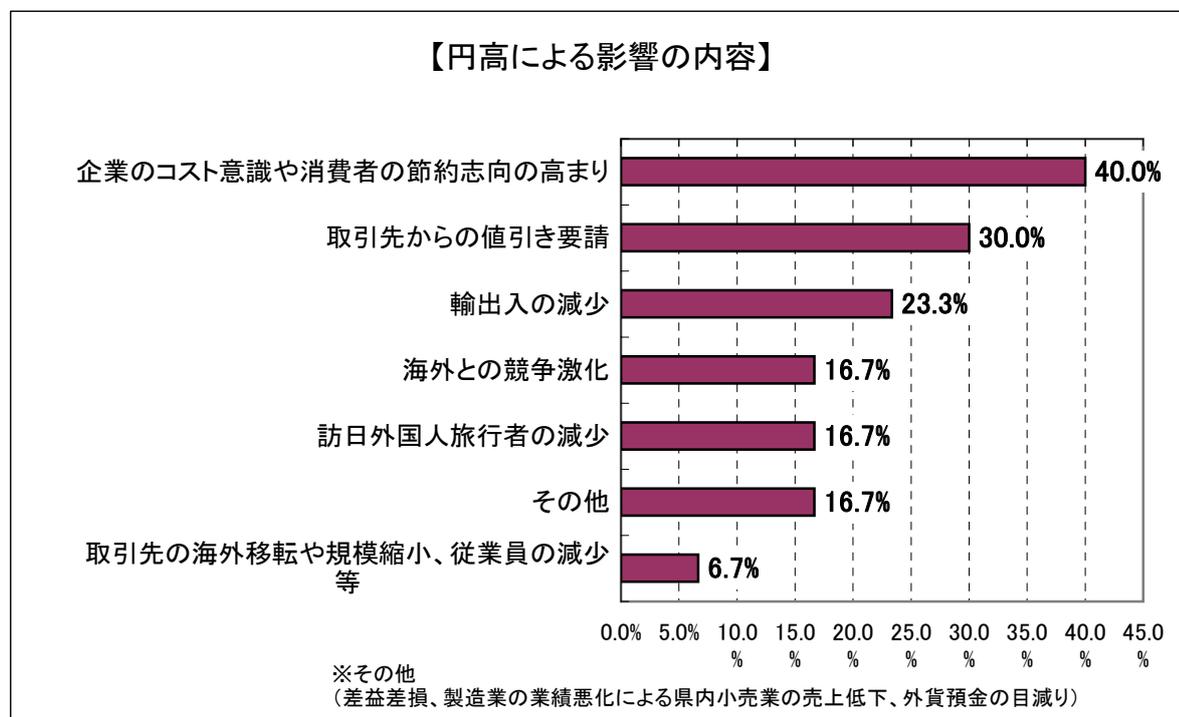
約60%の企業が収益への影響が出ている、予想されるとの回答であり、海外取引の有無に関わらず、円高が企業収益に与える影響は大きいことを示す結果となった。海外との取引がある企業では、「既に影響が出ている」が80%を占めた。

問3. 問2で①既に影響が出ている、②現在の円高水準が続けば影響が出ると予想されると回答した方に、
円高により業績にどのような影響が出て(出ると予想して)いますか？



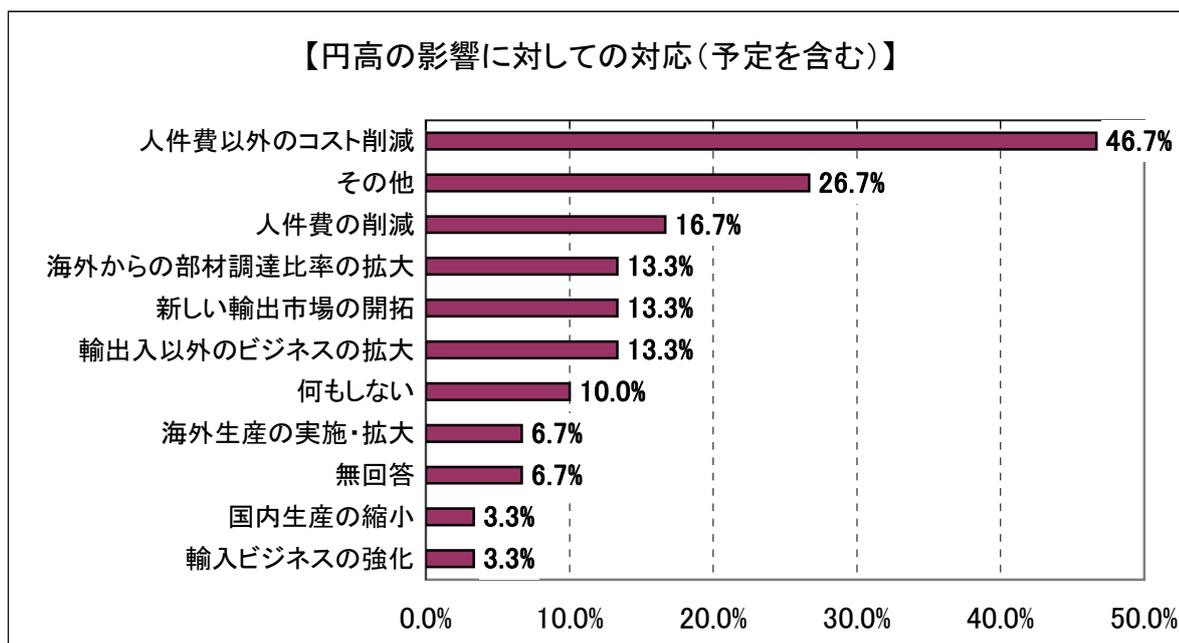
円高による業績への影響は「マイナス」、「どちらかといえばマイナス」が9割弱となった。

問4. 問3で③どちらかといえばマイナスの影響、④マイナスの影響が出ている(出ると予想している)と回答した方に、
円高による影響はどのような内容ですか？(3つ以内に○)



「企業のコスト意識や消費者の節約志向の高まり」がトップ、次いで「取引先からの値引き要請」、「輸出入の減少」と続いた。

問5. 問3で③どちらかといえばマイナスの影響、④マイナスの影響が出ている(出ると予想している)と回答した方に、円高の影響に対してどのような対応(予定を含む)をしますか？(3つ以内に○)

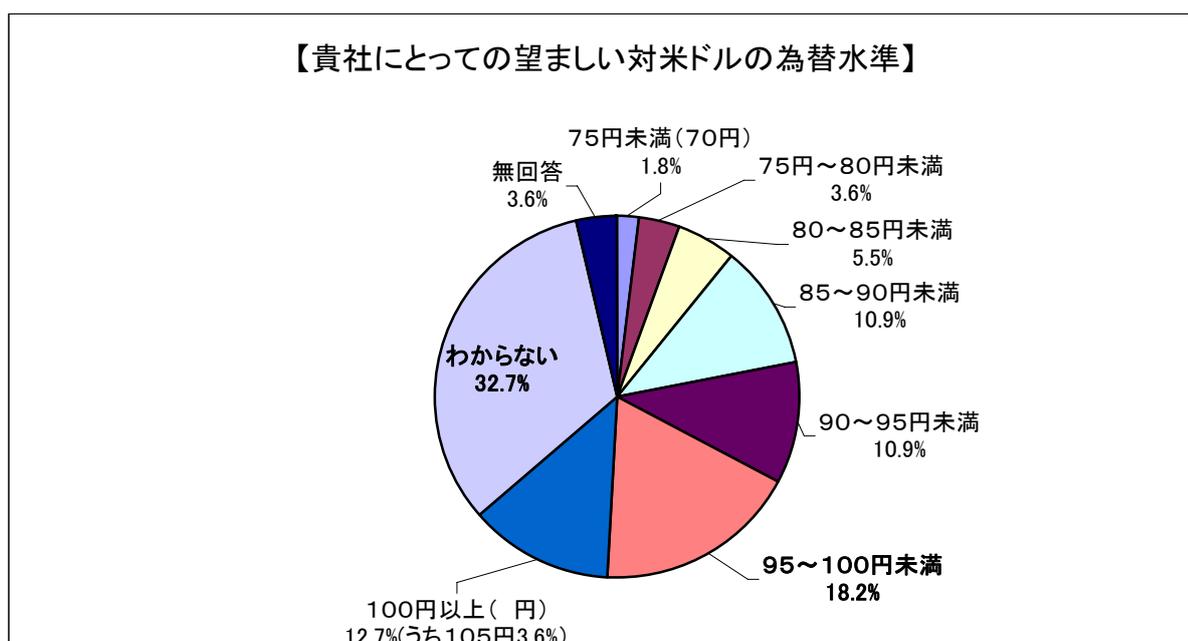


※その他について

主力事業の移行	新サービスの開発と販売
コストダウン提案	輸出ビジネスの強化

「人件費以外のコスト削減」がトップ、次いで「その他」、「人件費の削減」と続き、コストカットによる対応が6割を超えた。

問6. 貴社にとって望ましい対米ドルの為替水準は何円程度ですか？



「わからない」が32.7%、次いで「95~100円未満」が18.2%であった。